

# 金剛寶戒寺便り

<http://www.houkaiji.jp>

平成二十八年九月一日発行 第三十号

檀信徒の皆さま残暑お見舞い申し上げます。今年梅雨明け宣言をされてから、ほとんど雨が降っていません。こんな夏は初めてです。それでも毎朝六時の鐘を聞いてると少しずつでは有りますが、秋の訪れを感じる事が出来ず。初秋にやって来るのが夏バテです。体調管理には気を付けて下さい。

さて八月六日（土曜日）の朝六時から本堂の大掃除と境内の草取りを致しました。朝から大変蒸し暑い日でしたが、約三〇名の方が参加して下さいました。お陰様でお盆も無事に終えることが出来ました。ありがとうございます。

また、八月二十一日には夕方五時から千巻心経、七時から供養盆踊りを行いました。千巻心経には五十名以上の方が参加され、汗を拭きながら一生懸命に般若心経をお唱えしました。声に出すと言う行為はとても良い発散になります。それもお経を唱えるのですから、その効能は計り知れません。次回は十二月二十一日になります。椅子席を用意しておりますので是非参加してください。

続いての供養盆踊りには一九七名の参加がありました。盆踊りを復興して今年で三年目になります。盆踊りが増えています。地域の方以外の参加者が多いのも特徴で今年

子供さんが多かったのがとても印象的で嬉しかったです。最後の抽選会での嬉しそうな子供達の顔を見てみると開催して良かったなとつくづく思います。町内会長様をはじめ、老人会、子供会、活性委員会、お檀家様ありがとうございました。

十月八日（土曜日）午後二時から  
金剛宝戒寺 本堂に於いて

「大分市で利用ができる高齢者福祉サービスについて」

地域包括支援センター 平木 健太郎さん

十月の講習会では表題についてお話して頂きます。ひとくちに高齢者福祉サービスと言っても大変幅が広いです。デイサービスやショートステイ等からワンコインバス、お一人暮らしの高齢者への乳酸菌飲料の配達サービスなどもそれらに当たります。また七月にお話しして頂いた「在宅医療で出来ること」につながりますが、日常生活の手助けになるシルバーカーや入浴補助用具、変わったところでは腰掛便座を取り付けた場合にも給付がありますし、車いすや歩行器、介護ベッドなどの貸与などもあります。これらは一例で他にも様々なサービスがあります。

全てを実費ですると大変な金額になりますので、知識として知っていて損はないと思います。ご自身の為だけではなく、高齢者を抱えるご家族にも参考になると思います。

お盆中は工事をお休みしていた納骨堂の建設を再開しています。本堂の北側、右奥に建設をしていますのでお盆中にご覧になった方もいるかと思えます。

小規模な納骨堂ではありませんが、お檀家様をメインに宗派を問わず募集致します。永代供養付の納骨壇で個人用と二人用を主に、家族用（六人）の三種類の納骨壇を作ります。価格は個人用が三十三万円、二人用が六十万円、家族用が百万円です。個人用と二人用は三十年、家族用は三十年間を納骨壇の利用期間とし、延長の申込が無い場合にはその後、ご本尊様の下に合祀され土（自然）へと還されます。その間は維持管理費等を頂きません。三十三年（三十年）後に延長された場合には維持管理費を頂く予定です。詳しくはホームページをご覧ください。houkaiji.org

八月二十五、二十六日と泊りがけで熊本の不動明王寺様へ青年教師会会員十一名でボランティアに行ってきました。道中、前回の時よりもブルーシートが少なくなっている気がしました。今回はお寺の外回りの片付けと室内の掃除をしてまいりました。大変な暑さの中、屋根瓦の赤土と漆喰の内側の土壁の処理に奮闘しました。完全に終わる事は出来ませんでした。一歩前進です。最終的には人力に頼るところが多い分、今回は作業が早かったです。改めて平安な日常に感謝をしなければと思ひ起こしました。